



2025年2月10日

各位

会社名 メディカル・データ・ビジョン株式会社
代表者名 代表取締役社長 岩崎 博之
(コード番号: 3902 東証プライム)
問合せ先 執行役員経営企画本部長 鬼原 正博
(TEL. 03-5283-6911)

通期連結業績予想と実績の差異、営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、2024年11月11日に公表いたしました2024年12月期通期（2024年1月1日～2024年12月31日）の連結業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。併せて2024年12月期第4四半期連結会計期間（2024年10月1日～2024年12月31日）において、営業外費用を計上いたしましたのでお知らせいたします。なお、配当予想に修正はありません。

記

1. 2024年12月期の通期連結業績予想と実績の差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 線
前回発表予想（A）	6,600	510	390	180	4.71
今回実績値（B）	5,906	3	△509	△791	△20.73
増減額（B－A）	△693	△506	△899	△971	-
増減率（％）	△10.5%	△99.3%	-	-	-
（参考）前期連結実績	6,419	1,770	1,700	979	25.63

2. 修正の理由

売上高につきましては、データ利活用サービスにおいて営業人員の増員及び退職対応のための採用、ならびに戦力化の遅れにより需要期である第4四半期の受注獲得が計画より進まなかったこと、受注見込であった高額案件の受注が獲得できなかったことなどが影響し、前回予想を下回りました。

利益面につきましては、営業利益は減収による売上原価の減少と販売費及び一般管理費の抑制により、減収による利益の減少が186百万円縮小されました。経常利益は第4四半期連結会計期間において営業外費用として持分法による投資損失423百万円を計上したことにより前回予想を下回りました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2024年12月期決算説明資料」をご覧ください。

3. 営業外費用の計上

当社の持分法適用会社である株式会社センシングにおいて、決算報告に基づき当第4四半期連結会計期間にて、持分法による投資損失 37 百万円を営業外費用として計上いたしました。この計上により、2024 年 12 月期連結累計期間における持分法による投資損失は 128 百万円となりました。併せて、減損処理に伴うのれん一括償却として持分法による投資損失 385 百万円を営業外費用として計上いたしました。

以 上